

焦らず、力まず、ごく自然体で

御殿場ロータリークラブ
会長 勝又 英男

諸先輩の御努力によって、和やかで、温かみのあるクラブが創立されて以来、27年目を迎えた訳であります。

今や、親睦の和と奉仕活動のバランスのとれたクラブに成長いたしました。この素晴らしい流れを継続して行くのが、我々に与えられた職責ではないかと思えます。

ロバート R. バース RI会長が、「Believe in what you do Do what you believe in」

「行動に信念を 信念は行動に」のテーマを掲げられました。

行動に信念を持ち—信念は行動に移す—その時こそロータリーの歯車が象徴するもの、奉仕の道の意味するところ、それを最高度に実演して見せるでしょうと言っておられます。

RI2620地区中村ガバナーは、ロバート R. バース RI会長のテーマと併せて「隣人にロータリーを」のガバナー方針を掲げられました。

これは、よりロータリーを理解し、自分の信念を実践に移すことによって、ロータリーを皆に分ち合うことが出来る、という意味であると思えます。

今年度は新しいプログラムは設けず、既存のプログラムを継続することであり、これらの活動強化と質の向上に努力して欲しい、と言っています。

私は「焦らず、力まず、ごく自然体で」ロータリーを学習する一年でありたいと思えます。

どうか、よろしく願い申し上げます。